

## 三菱電機(株)

製品種類: 除湿機

機種名: MJ-PV250SX

販売年度: 2022年



### 評価項目(アセスメント評価項目)

番号	取組項目	説明
1	減量化・減容化	✓
2	再生資源・再生部品の使用	✓
3	包装	
4	製造段階における環境負荷低減	
5	輸送の容易化	
6	使用段階における省エネ・省資源等	✓
7	長期使用の促進	
8	収集・運搬の容易化	
9	再資源化等の可能性の向上	
10	手解体・分別処理の容易化	
11	破碎・選別処理の容易化	
12	環境保全性	
13	安全性	
14	情報の提供	
15	LCA (ライフサイクルアセスメント)	

## 製品アセスメントの概要

家庭用除湿機における大容量製品の活性化に伴い、三段熱交換器とインバーター制御を搭載した除湿能力24.5L/日の機種を開発した。大容量でありながら、除湿能力1Lあたりの消費電力で約22%削減を実現し、また圧縮機のインバーター制御によりハイパワーから省エネ運転までシーンに合わせたパワーコントロールが可能となった。再生プラスチックの使用についても促進し環境負荷低減に努めた。

### 改善の具体的内容

[ ] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

#### 1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

##### 【新規】

(1)インバーター制御による能力向上と三段熱交換器による圧縮機負荷低減により、大容量でありながら消費電力を抑制。従来機種(※1)に対し除湿能力1Lあたりの消費電力の比較(※2)で約22%(21.6W→16.9W)の省エネを実現。

(2)圧縮機のインバーター制御によりハイパワーから省エネ運転までシーンに合わせたパワーコントロールが可能。「弱」運転を選択することにより除湿能力8L/日を消費電力125Wで実現。定格能力が8L/日の従来機種(※3)との比較で約49%(245W→125W)の省エネを実現。

#### 2. 減量化・減容化 [1]

従来機種(※1)に対し除湿能力1Lあたりの比較で以下の低減を図った(※2)。

- ・金属材料 約22%削減(0.46kg→0.36kg)
- ・樹脂材料 約12%削減(0.33kg→0.29kg(ABS,PS))

#### 3. 再生資源・再生部品の使用 [2]

##### 【新規】

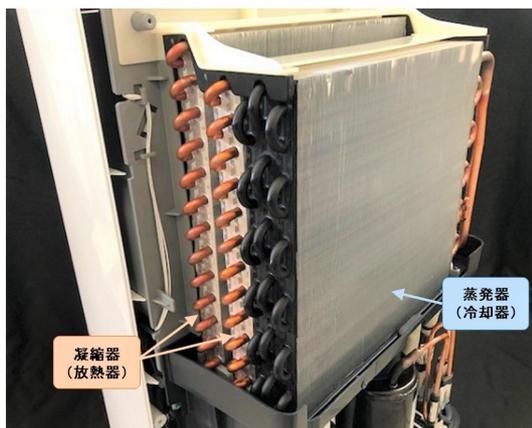
再生樹脂材料の使用を促進し、従来機種(※1)に対し使用量を約25%拡大(1.90kg→2.37kg(PP,PS))。

※1: 2020年度機種 MJ-P180RX

※2: 従来機種の除湿能力が18L/日に対し、本機種の除湿能力が24.5L/日のため1Lあたりで比較

※3: 2011年度機種 MJ-80FX

## 構造等の図



三段熱交換器の構成